

NCマウスにおけるMGN - 3のアトピー性皮膚炎の進行抑制作用

野々山恵章、Lin Lin、東京医科歯科大学

MGN-3 は米ぬかアラビノキシランの抽出物である。NC マウス(血中 IgE が増加し、アトピー性皮膚炎のような皮膚損傷を発症したマウス)において MGN-3 の免疫調整作用を調査した。5 匹の NC マウスに MGN-3 を経口投与し、卵白アルブミン(OVA)を 3 回免疫処理した。免疫処理の前後には各週で血液サンプルを採取した。

血清中の総 IgE と抗原特異 IgE の量(ELIZA 試験で測定)は、MGN-3 投与マウスにおいて著しく減少した。さらに、アトピー性皮膚炎のような皮膚損傷は、対照群の全てのマウスにおいて皮膚損傷の悪化が見られたのに対して、MGN - 3 を投与されたマウスにおいては 5 匹中 5 匹ともに悪化は見られなかった。結論として、MGN - 3 には NC マウスにおいてアトピー性皮膚炎の進行抑制作用があると考えられる。